

# 令和3年第2回東海村議会臨時会行政報告等要旨

令和3年8月4日

令和3年第2回東海村議会臨時会の開会に当たり、行政報告等を申し述べさせていただきます。

はじめに、「姉妹都市締結40周年記念式典」についてでございます。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、現在もなお、海外との行き来が困難な状況が続いておりますが、7月17日、米国アイダホフォールズ市との盟約締結40周年の記念式典を、オンラインにより両会場を結ぶかたちで開催いたしました。

アイダホフォールズ市からは、レベッカ・キャスパー市長や姉妹都市友好協会のシンディ・オザキ会長をはじめ、1981年の盟約締結当時のトーマス・キャンベル元市長にもご臨席いただきました。

式典では、これまでの40年のあゆみを映像で振り返るなど、お互い画面上ではありましたが、久しぶりにアイダホの友人たちの変わらぬ笑顔や優しさに触れることができました。

これまでずっと絶やさず繋いできた両市村の絆の深さを改めて感じると共に、ユース・学生同士の友情、繋がりも強さも伺うことができました。

一日も早く、従来どおりの交流が再開されることを願うと共に、今後の更なる交流の広がり、新たな展開に期待して参りたいと思います。

それでは、行政報告の案件を申し上げます。

報告第10号から報告第14号の寄附の受入れにつきましては、報告第10号は、東海ライオンズクラブ50周年事業実行委員会 委員長 かわさき としひで 川崎 敏秀 氏から、社会福祉に貢献するため、二面ポール型太陽電池電波時計1点の寄附の申出が、報告第11号は、株式会社MLカチオン 代表取締役 もりした かねのぶ 森下 兼信 氏から、新型コロナウイルス感染症対策のため、100万円の寄附の申出が、報告第12号は、株式会社阿久津工務店 代表取締役 あくつ しげとし 阿久津 茂敏 氏から、東海村歴史と未来の交流館における屋外活動の充実のため、壁掛型時計1点の寄附の申出が、報告第13号は、東海那珂ロータリークラブ 会長 いしい ひであき 石井 秀明 氏から、東海村歴史と未来の交流館活動の充実のため、電子看板(デジタルサイネージ)1式の寄附の申出が、報告第14号は、秋山・河野特定建設工事共同企業体 代表者 株式会社秋山工務店 代表取締役 あきやま みつのり 秋山 光伯 氏から、東海村歴史と未来の交流館活動の充実のため、屋外音響設備1式及びプロジェクタースクリーン1点の寄附の申出があり、これらを受け入れましたので、議会に報告するものでございます。

以上で行政報告といたします。